



Bluetooth無線レーザーマウス 取扱説明書



最初に
ご確認ください

MA-BTLS23
201WW11215264

MA-BTLS23 シリーズ

- マウス本体 …………… 1台
- 単四乾電池(テスト用) …… 2本
- 取扱説明書 …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社


目次

- 1 マウスの接続手順
- 2 安全に使用していただくために
- 3 注意
- 4 健康に関する注意
- 5 マウスの準備(電池の入れ方、電源のON/OFF)
- 6 ペアリング操作 Windows 7・Vista・XP(SP2)・2000の場合
- 9 TOSHIBA Softを使用する場合
- 11 IVT BlueSoleilを使用する場合
- 13 WIDCOMM BTWを使用する場合
- 14 Mac OS Xの場合
- 16 本製品の使用方法
- 17 「故障かな……」と思ったら
- 18 保証規定

マウスの接続手順

対応OSを確認します。

→P.4




マウスに付属の単四乾電池を入れ、電源スイッチをONにします。

→P.5



コンピュータの電源を入れ、パソコンを起動します。Bluetoothのペアリング操作を行います。

→P.6～



詳細は各ページをご覧ください。

特長

このたびはBluetooth無線レーザーマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はBluetooth規格に対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレーザーバーなしで接続ができます。2.4GHz RF対応なので電波障害を受けにくく、半径約10mの範囲で通信が可能です。

本製品は、高性能レーザーセンサーエンジンを搭載したマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読みとることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。

本製品は、1600/800カウントの分解能切替えが簡単に行えますので、インターネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナビゲーシオンに対応します。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

安全に使用していただくために

本製品は、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。
- 製品を分解したり、改造しないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないでください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

警告

■テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

- 本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。

■Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■良好な通信のために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を生じ、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。

そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

対応機種・対応OS

■対応機種

●Windows搭載(DOS/V)パソコン(Bluetoothモジュールが内蔵されている機種)

●Apple Macシリーズ(Bluetoothモジュールが内蔵されている機種)

※Bluetoothモジュールを内蔵していないWindows搭載パソコンでご使用の際は別途Bluetooth USBアダプタをお求めください。

■対応OS

●Windows 7(64bit/32bit)・Vista・XP(SP2)・2000

●Mac OS X(10.3以降)

※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

※機種により対応できないものもあります。

※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

4

マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

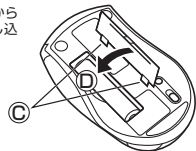
1. マウス裏面の電池カバーを(A)方向に押しながら(B)方向に持ち上げて取外します。



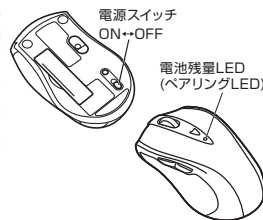
2. 付属の単四乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。



3. 電池カバーのツメ(C)を引っ掛けてから(D)方向にパチンと音がするまで押し込みます。



4. マウス裏面の電源スイッチをONにして、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が光ることを確認します。もしLEDが光らない場合は、電池の向きを確認してください。※空になった電池をマウス本体内に入れたままにすると液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。

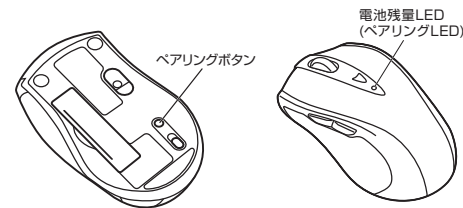


5

ペアリング操作 Windows 7・Vista・XP(SP2)・2000の場合

1. マウス裏面の電源スイッチをONにして、ペアリングボタンを押すと、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が点滅します。

※電源スイッチがONの状態でもマウスがスリープモード(LEDが消灯)になっている場合、ペアリングボタンを押すと再度LEDが点滅します。



2. コントロールパネルを開き、Bluetoothデバイスをダブルクリックします。



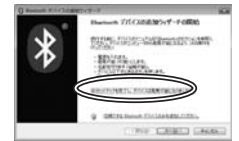
3. 「追加」をクリックします。



6

ペアリング操作 Windows 7 Vista・XP(SP2)・2000の場合(続き)

4. 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. Bluetoothデバイスの追加ウィザード画面が表示されます。



6. 「Bluetooth Laser Mouse」を選択し、「次へ」をクリックします。



7. 「バスキーマを使用しない」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



7

ペアリング操作 Windows 7 Vista・XP(SP2)・2000の場合(続き)

8. Windowsが「Bluetooth Laser Mouse」との接続を自動的に開始します。



9. ドライバがインストールされ、通信できる状態になりました。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。



8

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合

1. マウス裏面の電源スイッチをONにして、ペアリングボタンを押すと、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が点滅します。

※電源スイッチがONの状態でもマウスがスリープモード(LEDが消灯)になっている場合、ペアリングボタンを押すと再度LEDが点滅します。

2. タスクトレイの「Bluetooth」アイコンをダブルクリックします。



3. 設定画面が表示されます。「新しい接続」ボタンを押して、設定を開始してください。

※パソコンの機種によって表示が異なる場合があります。



4. 「エクスプレスモード」をチェックして、次の画面に進みます。



5. デバイスが自動的に検知されます。



9

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合(続き)

6. 「Bluetooth Laser Mouse」を選択し、次のステップに進みます。



7. 接続が開始されます。



8. 画面の指示にしたがって、次のステップに進んでください。
※環境により表示される場合があります。(英語もしくは日本語で)



9. 接続が確立しました。接続名は任意で変更可能です。
※環境により表示される場合があります。(英語もしくは日本語で)



10

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合(続き)

10. 設定情報が登録されます。



11. Bluetooth Laser Mouseとパソコンの接続が確立し、接続を示すアイコンが表示されます。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

ペアリング操作 IVT BlueSoleilを使用する場合

1. マウス裏面の電源スイッチをONにして、ペアリングボタンを押すと、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が点滅します。

※電源スイッチがONの状態でもマウスがスリープモード(LEDが消灯)になっている場合、ペアリングボタンを押すと再度LEDが点滅します。

2. デスクトップにある「BlueSoleil」アイコンをダブルクリックします。メイン画面の「マイ デバイス」アイコンをダブルクリックします。



11

ペアリング操作 IVT BlueSoleilを使用する場合(続き)

- 新しいBluetooth機器を検索開始します。



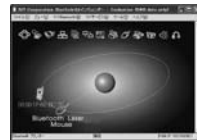
- マウスが見つかったら、「Bluetooth Laser Mouse」を選択してください。HIDプロファイルのアイコンが黄色になります。このアイコンを右クリックして「接続」を選択すると、接続が始まります。



- 接続が始まると、BlueSoleilが自動的にHIDドライバのインストールを開始します。



- 接続が完了すると、BlueSoleilのメイン画面に接続状態が表示されます。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

ペアリング操作 WIDCOMM BTWを使用する場合

- マウス裏面の電源スイッチをONにして、ペアリングボタンを押すと、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が点滅します。

※電源スイッチがONの状態でもマウスがスリープモード(LEDが消灯)になっている場合、ペアリングボタンを押すと再度LEDが点滅します。

- デスクトップにある「My Bluetooth Places」アイコンをダブルクリックします。

- 「My Bluetooth Places」ウィンドウの「Bluetoothセットアップウィザード」をクリックしてください。



- 「目的のサービスがわかっていて、そのサービスを提供しているBluetoothデバイスを検索する」という選択肢にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



- HIDを選択し、「次へ」をクリックします。



- 近くにあるBluetooth HID機器の検索を開始します。



ペアリング操作 WIDCOMM BTWを使用する場合(続き)

- デバイスが見つかったら、Bluetooth Laser Mouseのアイコンがウィンドウに表示されます。Bluetooth Laser Mouseのアイコンを選択し、「次へ」をクリックしてください。



- Bluetoothセットアップウィザードがシステムに関するファイルを構成するまで数秒間お待ちください。接続が完了したら、接続の確認画面で「ここをクリック」を押し、操作を完了します。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

ペアリング操作 Mac OS Xの場合

- マウス裏面の電源スイッチをONにして、ペアリングボタンを押すと、表面の電池残量LED(ペアリングLED)が点滅します。

※電源スイッチがONの状態でもマウスがスリープモード(LEDが消灯)になっている場合、ペアリングボタンを押すと再度LEDが点滅します。

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定...」を選択します。



ペアリング操作 Mac OS Xの場合(続き)

- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



- 「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。



- 「Bluetooth Laser Mouse」が見つかったら、「続ける」をクリックして次のステップに進みます。



- 「マウスを登録しています」というメッセージが表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



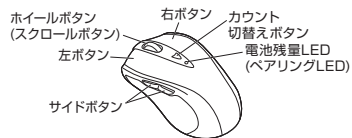
- 設定完了です。これで本製品が使用可能になりました。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

■ 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能があり、簡単に画面をスクロールすることができますので、マウス操作がより楽に行えるようになります。
本製品はサイドにも2ボタンを搭載しており、WEBブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。また用途に合わせてカーソルスピードを1600カウント、800カウントに切替えることができます。



■ 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きや、ポップアップメニューを表示することができます。

■ サイドボタン

Windows標準ドライバでインターネット操作の際、便利な「戻る」「進む」の機能が使用できます。
※Apple Macシリーズではサイドボタンが使用できません。

■ ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させると上下スクロールができます。

■ スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、ホイールボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押します。
※Apple Macシリーズではスクロールモードが使用できません。

■ スムーズ

スムーズはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「スムーズ」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、スムーズが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

16

■ 本製品の使用方法(続き)

■ 1600/800カウント(カーソルスピード)切替

カウント切替えボタンを押すと、分解能を1600→800→1600カウントに切替えることができます。

■ 電池残量LED(ペアリングLED)

電源スイッチをONにした際、電池残量LED(ペアリングLED)が点滅して電源が入ったことをお知らせします。
マウスを操作中にLEDが点滅した際は電池が少なくなっていますので、すみやかに電池を交換してください。

■ 「故障かな……」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

1. 電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(5ページ参照)
2. 電池の残量が少なくなっているかもしれませんので、電池を交換してみてください。(5ページ参照)
3. ペアリングが切れているかもしれませんので、タスクトレイのBluetoothのアイコンをダブルクリックし、ペアリングの状況を確認してみてください。

Q.マウスをしばらく操作しないと、動き始めた際に少し時間がかかる。

1. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。

Q.マウスカーソルの動きがスムーズでない。

1. 鏡などの光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご利用になると、マウスカーソルがスムーズに動かない場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング性能が低下する場合があります。

Q. Internet Explorerでスムーズにスクロールできない。

1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で、「スムーズスクロールを使用する」のチェックを外してください。

Q. Windowsのディスプレイモードをトゥルーカーラーにすると、スクロールの動きがおかしくなった。

1. ハイカラーモードを選択してください。トゥルーカーラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

17

■ 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートコーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

■ サンワサプライ株式会社 2011.12現在

- 岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマクシオン札幌
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区博町16-7カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒536-0003 大阪市淀川区京橋4-1-45新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

11/12/TTDaU

18